

パブリック・サービス研究分科会 11月 報告書	
日時	2012年11月27日(火)
場所	午前：上智大学図書館 午後：千葉大学アカデミック・リンク・センター
記録	福庭（上智大学）
参加者 (五十音順)	太田(立正大学)、奥井（文化学園大学）、鴨下(大正大学)、高島(獨協大学)、 福庭(上智大学)

【中間報告の反省と調査結果の確認】 10：00～11:30

前回の中間発表の反省として、テーマが広すぎるという意見が挙げられたことがわかったが、スタートブックと言うことで、広く浅く様々な事例を紹介したいという意見にまとまった。前回と同様に全国の大学図書館のHP調査や先行研究・文献調査の結果を持ち寄り、意見交換を行った。参考文献として以下のものが挙げられた。

- ・ 「図書館利用教育ハンドブック：大学図書館版」
- ・ 「知っておきたい大学図書館の仕事：現場に即した業務ガイドブック」
- ・ 「ライブラリー・リソース・ガイド（LRG）」アカデミック・リソース・ガイド発行
- ・ 「学校図書館ボランティア」 対崎奈美子
- ・ 「大学図書館における先進的な取り組みの実践例：大学の学習・教育・研究活動の質的充実と向上のために」
- ・ 「図書館を演出する」

「LRG」は今秋にアカデミック・リソース・ガイドから創刊された雑誌で、図書館総合展出展「図書館100連発～フツウの図書館にできること」の特集もあるため分科会で購入する。

【図書館見学】 12:30～13:30

飲み物を許可している学生ラウンジのほか、ラーニング・コモンズや各フロアの書庫を見学した。

【千葉大学アカデミック・リンク・センター見学】 15：00～17：00

竹内比呂也先生にご挨拶をいただいた後、附属図書館利用支援企画課長の島文子様と同課の江波戸登弥子様に案内していただきN棟とI棟を見学した。詳細は別紙。

【次回までの課題】

- ・ 各自で先行研究、類似のハンドブック等を読みポイントをまとめる（全員）
- ・ スタートブックに入れたい項目を挙げる（全員）
- ・ 今年の秋に創刊された雑誌「LRG」を入手する（福庭）
- ・ 1月の例会（会場は立正大学に変更）で加藤先生に研究テーマについての講演を依頼する。
- ・ 3月の例会（会場は大正大学に変更）で大正大学ラーニング・コモンズの職員にラーニング・コモンズについての講演を依頼する。

以上